

サマーレビュー協議事項調書

1 部局名 (課名)	産業部 観光・ブランド振興担当 (観光・シティプロモーション課)	
2 協議事項 (案件名)	アフター大河について	
3 背景・現状 (現状把握できる統計数値など)	<ul style="list-style-type: none"> ・大河ドラマ終了後に観光誘客の目玉となる「浜名湖花博 20 周年記念事業」は 6 月に終了 ・大河ドラマ放送により「家康公ゆかりの地」としての本市の認知度が向上 ・入国制限が解除されインバウンドの再開が本格化 ・本市をロケ地やモデル地とする映像作品が複数公開予定 	
4 検討経過・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・「浜名湖花博 20 周年事業」のセールス活動は、大河ドラマ館への誘客セールスと並行して実施中 ・「騎馬武者行列@浜松まつり」など大河ドラマを活用した取組みにより高まった認知度を活用するためには、令和 6 年度における広報戦略が重要 ・コロナ前に約 80% を占めた中国市場は回復前だが、ベトナム・マレーシア・オーストラリアなど受入が急増する有望市場への対応が必要 ・令和 6 年度中に公開予定の映像作品が複数あり、制作会社等と連携したプロモーションの実施が可能 	
5-1 方向性の提案 (目指すべき姿)	アフター大河における観光誘客の柱として、「デジタルマーケティング」・「インバウンド」・「コンテンツツーリズム」に注力する。	
5-2 上記の方向性決定に向け議論する事項 (妥当性、必要性、有効性など)	<ul style="list-style-type: none"> ■デジタルマーケティングの活用 大河ドラマ放送で向上した「家康公ゆかりの地」としての認知度を観光誘客につなげるため、旅行予約サイトや WEB メディア等を活用したデジタルプロモーションを展開 ■インバウンドの獲得 有望市場におけるセールス活動を強化するため、現地連絡員（セールス REP）の増員と商談機会の増強を実施 ■コンテンツツーリズムの推進 コンテンツを活用した観光誘客を促進するため、本市をロケ地やモデル地とする映像作品と連携したプロモーションを強化 	
6 結果	<ul style="list-style-type: none"> ■提案どおり進める <input type="checkbox"/>提案内容を一部見直して進める <input type="checkbox"/>再度、調査研究等を行い検討 <input type="checkbox"/>その他 	具体的内容
7 その他		